

大賞【九州経済産業局長賞】 (1社)

会社名	選考理由
<p>株式会社鐘川製作所</p> <p>代表取締役社長 鐘川 喜久治 所在地：福岡県粕屋郡 業種：製造業</p>	<p>精密板金加工・建築金属工事が主な事業。 オイルショック後の経営危機から、下請け加工業(当時は少数顧客の売上が95%を占める下請け体質)を脱皮して加工専門メーカーとして自立した経営の実現をめざしてIT化を計画。第一次、第二次、第三次と、トップの強力なリーダーシップのもと、経営者と従業員が全社一丸となって地道な改革を継続し、第三次では情報の共有化を図るため、イントラネットを構築。ITの利活用により毎月数万点に及ぶ新規の多品種少量生産において全ての製品の原価を把握。製品別、物件別、取引先別利益率を管理でき戦略的営業計画と行動を実施。製品別利益率等を知ることで製造現場の社員が積極的に生産性改善に対して取り組み始めた為に生産性が大きく向上した。</p> <p>ITの導入等により、高技術企業と業界では認識されており、経営危機からの事業転換を実施し、顧客のニーズに応えるべき顧客志向の経営を実現したことが高く評価された。</p>

特別賞 (2社)

会社名	選考理由
<p>【農商工連携分野】</p> <p>鹿児島堀口製茶有限会社</p> <p>代表取締役 堀口 泰久 所在地：鹿児島県志布志市 業種：製茶業・販売</p>	<p>農業生産法人として苗作り・土作りから管理し、お茶の製造・販売まで一貫して行っている。IT経営の実践は、土壌・茶葉の成分分析データや生産状況のデータを収集し、インターネットによる情報公開をおこない、地下水汚染や消費者の安全志向など社会環境の変化に対応する製品づくりを取り入れた。防霜対策として、茶園に温度センサーを搭載した端末を設置、茶園表面温度が設定値以下になった際に、従業員の携帯電話にメールにて情報を送付するシステムを採用し、巡回時間を削減により、トータルコストの削減を実現したことが評価された。</p>

<p>【自動車産業等の製造業全般】</p> <p>聖徳ゼロテック株式会社</p> <p>代表取締役 古賀 鉄夫 所在地：佐賀県佐賀市 業種：金型製造</p>	<p>電子部品及び電装部品、精密部品加工 金型及びプレス部品を製造。MZ プラットフォーム（産業技術総合研究所開発）を採用して生産管理システムを導入したことにより、「原価が見えない」「在庫が見えない」「工数が見えない」、「ものの動きが見えない」、「会社全体の現場利益が見えない」を解消し、リアルタイムでの「見える化」を実現。さらには社内数値情報がリアルタイムで把握できることによる営業活動への波及効果が出たことが評価された。</p>
---	--

地域賞 （5社）

会社名	選考理由
<p>【福岡】</p> <p>株式会社トゥトゥモロウ</p> <p>代表取締役 坂田 知裕 所在地：福岡市中央区 業種：宅配クリーニング業</p>	<p>集配・宅配業務システムのASP化を実現。お客様窓口を一本化し、そこで受けた集配予約を本社員がASPシステムに素早く登録することで、各集配担当者が常に効率まで考えた集配を可能とした。活動に必要な最低限の情報は携帯メールへ送信する。さらに、顧客や売上についての分析機能を搭載することで、フランチャイジーやパートナーが、常に状況を正確に把握し、次の一手が打てる情報を参照できる仕組みを構築。</p>
<p>【佐賀】</p> <p>株式会社東和</p> <p>代表取締役社長 小池 睦悦 所在地：佐賀県佐賀市 業種：総合電気設備工事の設計・施工・保全</p>	<p>「工事業務のPDCA-HUB」をコンセプトとし、業務全体をシステム化。自システム（現場管理システム、倉庫拠点システム、工事業務の3システム）や他システム（既存及び社外システム）と疎結合で連携しながら業務の全体最適化を実現する仕組みを構築。</p>
<p>【熊本】</p> <p>株式会社ネイチャー生活倶楽部</p> <p>代表取締役 垂見 和子 所在地：熊本県熊本市 業種：化粧品類の開発・販売</p>	<p>社員全員による受注体制をとっており、顧客とのコミュニケーションによって製品の品質を向上している。そのため、顧客からの情報を蓄積する必要があり、迅速に検索・抽出するシステムを構築した。お客様と接する部分については心のこもった手書きにこだわりながら、効率化が図れる部分をシステム化している。</p>
<p>【大分】</p> <p>株式会社コイシ</p> <p>代表取締役 小原 文男 所在地：大分県大分市 業種：測量業 サービス業</p>	<p>社内管理システム(日報/勤怠/現場売上/原価)・社内ポータルサイトを構築し、全社員が社内情報を随時確認できるシステムを実現し、現場の改善点を正確に見極め、経費削減につなげた。さらには工務作業効率向上のため、土木・測量計算機として、丁張マンシリーズを開発。データ入力手間の軽減、データ記録の拡大、設計と実測の比較(ミスを軽減)、データ通信の簡易化など大幅な作業ステップを削減している。</p>

<p>【宮崎】</p> <p>株式会社都城地所</p> <p>代表取締役 大草 光介</p> <p>所在地：宮崎県宮崎市</p> <p>業種：不動産業</p>	<p>不動産業界の営業支援ツールとして、各不動産屋（自社だけでなく他社も含めての営業マン）が直接使用できる情報交換システム（不動産王）を開発し、営業活動における顧客との接点を増加させることが可能となった。情報流通における情報の質の向上と量に対抗すべく、顧客と営業を直接つなぐビジネスモデルを構築し、自社の営業活動に活かすとともに、不動産業界全体の底上げを目指すものとしている。</p>
--	--

IT サポート賞 （4 社・個人）

会社名	選考理由
<p>中尾 克代（ITコーディネータ）</p> <p>（支援企業：株式会社セイブクリーン）</p>	<p>廃棄物処理業である株式会社セイブクリーンの業務全般にわたって、ISO14001 環境マネジメントシステムの「カイゼン」活動の一環としてIT 化の支援を実施。経営課題の抽出と重点項目の絞込み、経営戦略の立案とIT 導入戦略と導入計画立案、ベンダーとの折衝及びシステム運用サポート、現場からの意見や教育のサポートをおこなう。</p> <p>特に業務効率の向上に寄与し、ハンディーターミナルを導入したことにより、現場の伝票発行と入力部門の集計時間が約5分の1になった。また、現場でのレシート発行を可能にし、住民からのクレームが減少するなどの成果をあげた。</p>
<p>大新技研株式会社</p> <p>（支援企業：(株) 筑紫環境保全センター）</p> <p>代表取締役 大神 邦明</p> <p>所在地：長崎県佐世保市</p> <p>業種：ソフトウェア開発</p> <p>販売及びエンジニアリング</p>	<p>社内情報として、顧客情報、営業日報、案件情報、社内重点項目、イベント情報、契約情報、単価情報、FAX 情報 等々を1つのシステムで一元的に管理するシステムを構築し、既存の会計システムとの一部データ連携も実現。社内情報の一元化が実現され、集約されたデータベースの情報を基にした参照系システムも構築(WEB)。これにより、契約内容の確認と分析、予実算の分析、営業状況の確認が迅速化され、営業目標・顧客に対する営業アクション(イベント)の設定が円滑に行えるようになり、結果として経営判断の精度向上に貢献し、さらなる可能性のための土台となる仕掛けを提供。</p>
<p>株式会社メトロコンピュータサービス</p> <p>（支援企業：メトロ書店）</p> <p>代表取締役 川崎 孝</p> <p>所在地：長崎県長崎市</p> <p>業種：コンピュータソフトウェアの設計</p> <p>開発・販売事業・専門学校</p>	<p>勤と記憶力に頼った旧態然とした経営体質から脱却して利益の上がる書店経営が実現できない書店に対し、書店在庫管理システムを利用する小規模書店のためのデータベース構築・導入と管理および使用法の指導をおこなう。</p> <p>お客様からのお問い合わせにもすぐに対応できる信頼される店づくり、売れ筋を見落とさず、死に筋を徹底的に排除することで売上の向上と資金繰りの向上を図る。</p> <p>※開発したシステムは全国で約700書店が利用している。</p>
<p>ミヤシステム株式会社</p> <p>（支援企業：宮脇建設株式会社）</p>	<p>実行予算・工程管理・原価管理をおこなうシステム「M I Y Aシステム」を開発。</p> <p>中小建設業による過当競争の激化によるコスト削減、利益確保が求められ、原価のリアルタイム（又は先行</p>

<p>代表取締役 宮脇 貴代之 所在地：大分県大分市 業種：情報処理サービス業</p>	<p>的な) 管理する体制の構築し、実行予算・工程管理・原価管理を一元的に簡単に管理する体制を構築し、現場段取りや問題点の洗い出し方法などの具体的指導をおこなう。 実行予算を実際の工程・原価管理と比較検討することで、現場におけるPDCAサイクルを確立させ、原価を結果で管理するのではなく、予算に基づいた採算分岐点を明確に把握し、先行的な管理ができるようになっている。 ※現在の導入企業数 約210社</p>
---	---

選考委員会奨励賞（1社）

会社名	選考理由
<p>株式会社メトロコンピュータサービス 代表取締役 川崎 孝 所在地：長崎県長崎市 業種：コンピュータソフトウェアの設計・開発・販売事業・専門学校</p>	<p>恒常的な地域におけるSE不足を解決するために、今日まで培ってきた人材育成のノウハウをもとに、SE育成のためのメトロコンピュータカレッジを地元長崎に開校。優秀な人材を地元根付かせて地域の活性化、IT業界への貢献を目的とし、大きな課題と責務のもと、日々の経営に努めている。</p>